



日本共産党 荒川区議会議員

横山幸次 区政通信

E-mail:kouji.office@gmail.com

866 2023年6月18日
日本共産党荒川区議会議員団
区役所控室 3802-4627
横山事務所
荒川区町屋5-3-5
&fax 3895-0504

定例法律相談
7月3日(月)
18時~20時
横山区議事務所
ご相談はお気軽に

荒川区議会
6月会議

2023年度荒川区議会6月会議がはじまります(6/26~7/7)

トラブル続きのマイナンバーカードに区への対応は?

トラブル続きでも強行...?

「マイナ保険証」に別人情報を誤登録
コンビニ交付サービスで他人の証明書を送交付
別人のマイナンバーに公金受取口座を誤登録
マイナポイントを別人に誤付与
「マイナ保険証」で医療費10割負担
公金受取口座で本人以外の家族名義口座を登録
別人のマイナンバーに年金情報を誤登録

マイナ保険証トラブルと保険証廃止に関する新聞各紙の社説

Table with 2 columns: Newspaper Name and Article Title. Includes titles like '保険証の廃止 見直しは今からでも遅くない' and 'マイナカード 混乱続く'.

6月区議会では、トラブル続きのマイナンバーカードについて、区への対応も問われてきます。
区は、マイナンバーカードについて2月の区議会で「(課題はあっても区として)デジタル社会に向かっ...

「保険証の廃止」は命に関わる事態も...
区は健康保険証廃止の撤回を求めるべき
健康保険証を廃止しマイナ保険証に統合する法律が...

「町屋さくら復活・移動の自由保障を考える」...①
高齢者プラン策定でも町屋さくら廃止の影響調査を
来年度の介護保険改定に向け、第9期荒川区高齢者プランの策定作業が進められています...

外出や社会参加の重要性
アンケートの中で、介護認定を受けてない方に、外出について聞くと、3割以上が控えていると回答...

6月区議会の日程

- 6月23日(金) 10:00~幹事長会 11:00~議会運営委員会
6月26日(月)9:30~全員協議会 10:00~本会議
6月28日(水) 10:00~本会議
6月29日(木) 10:00~総務企画・福祉区民委員会
6月30日(金) 9:30~幹事長会・全協 10:00~本会議
区税条例の一部改正の中間議決を行うため
本会議終了後、文教子育て・建設環境委員会
7月3日(月) 10:00~幹事長会
7月6日(木) 10:00~幹事長会 11:00~議会運営委員会
7月7日(金) 9:30~全員協議会 10:00~本会議

日本共産党区議団の質問は、齋藤くに子議員、小島和男議員が行います。詳しい日程が決まり次第お知らせします。

毎日の天気予報は、ほとんどが傘マーク!時々曇り、そして時々晴れて高温多湿の日々です。区役所控室での仕事の合間、窓に目をやるといつもの風景が目に入ってきます。その景色もお天気次第。スカイツリーも完全に姿を消したり、上が雲に覆われたりと忙しい日々です。今日は久しぶりにスッキリと青空の中にそびえ立つ姿が見られました。た。それもつがの間また天気が崩れてしまいました。



入梅ですが雨時々曇り・時々晴れ...
スカイツリーも様々な姿を見せてくれます

気候変動のせいもあって、穏やかな梅雨でなく豪雨が各地を襲っています。治水対策とともに気候変動への対応が急がれています。 横山幸次

まちの話題あれこれ



町屋2・3・4丁目など木造密集地域の整備 住宅耐震化・屋内安全対策・道路拡幅は…

旭電化通り(193号線)尾久の原～荒木田交差点
整備率25.49% (測量87%)



震度5を超える地震が全国各地で発生しています。今後30年間に70%の確率で発生すると言われる首都直下地震を考えると防災まちづくりがどうなっているのか、一緒に考え行動するときはだと思えます。

改選後の区議会建設環境委員会、震災対策特別委員会、荒川区の防災対策、防災まちづくりの報告があります。

区の所管課もいろいろ努力をしています。しかし「一人の犠牲者も出さない」ための最大の課題である住宅耐震化、屋内安全対策、道路拡幅については、未だに大きく遅れ顕著な改善を見ることができません。

例えば、住宅耐震化・不燃領域率は若干の改善があるものの、状況を変えるま

でなくなっていません。家具転倒防止7割台、感震ブレーカーに至っては2割そこそこです。

主要生活道路拡幅は、町屋地区の対象4路線で最大6割弱、最小6%台の整備率です(左地図参照)。

この状況を変えるには公的支援の強化が必要です。

地区名	町屋・尾久 (2422%)	荒川・南千住 (1234%)
2022年度末見込み (指定当初から)	64.5% (7.7ポイントUP)	65.8% (1.3ポイントUP)
事業開始当初 (指定年月日)	56.8% (2014年)	64.5% (2021年)

不燃領域率が70%を超えると市街地の延焼の危険性がほぼなくなるとされている。

生活再建の力ギは住宅確保：公的支援強化を荒川二丁目・二峡小そばの道路拡幅(下右)は、ほぼ終了し今後電柱地中化工事をするようです。

事業が進んだのは、生活再建とりわけゆいの森そびのUR住宅に従前居住者用住宅(下左)を確保したことが大きな要因です。

これは道路拡幅とともに、木造密集地域全体を整備する上で、従前居住者用の住宅や建て替え用地確保の重要性を示しています。また建物の倒壊を防ぎ、避難路を確保する簡易な耐震工事への補助事業が必要です。



	2022年度目標	実績
家具転倒落下対策防止対策	実施率74% (区政世論調査) 設置助成30件	実施率74.1% 設置助成20件
感震ブレーカー	普及率27%	普及率19.8%
不燃化特区整備事業	不燃領域率70% (2025年度まで)	荒川南千住65.8% 町屋尾久 64.5%
住宅の耐震化促進	住宅耐震化率95% (2025年度までの中長期目標)	住宅耐震化率87.4%
避難行動要支援者の支援体制(要介護4~5)身体障害1・2級など	高齢者55% 障害者：重度障害者児対象の個別計画、盲ろう者の個別支援計画	高齢者41% (333人/816人) 障害者23% (1846人/7774人)

何よりも「命」です。新規建設も含め従前居るときです。

税金が投入されず。逆立ちしたまちづくり手法を変えるときです。

住者用の公的住宅確保にこそお金を回す決断を求めたいと思います。二つの駅前開発で富裕層向けのタワマン建設には、400億円の

《情報コーナー》 尾久警察署建替え計画について

現尾久警察署は築46年と老朽化が進んでおり、現行の耐震基準を満たしていません。大地震発生の場合倒壊などで機能不全に陥る恐れがある。また、手狭なことから建替えを行うことになったそうです。

新庁舎は現地建替えで行う計画です。建替えの間の仮設庁舎は東京都下水道局荒川出張所跡地(東尾久8-2-2)に置かれ、2027年~2031年まで運用する予定です。仮設庁舎予定地にあるゲートボール場は2025年までに尾久ポンプ場北側へ移転する予定です。住民説明会の開催は今後検討することです。



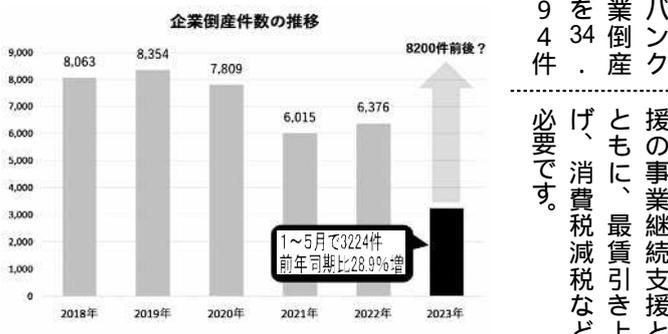
今週のデータ 企業倒産前年同月34%増 13ヶ月連続増加…

帝国データバンクによると、5月企業倒産は、前年同月を34.2%上回る694件です。13ヶ月連続の前年比増です。

コロナ対応のゼロゼロ融資期間3年が終わり、返済に苦慮する会社が増大しているそうです。

それに物価高が追い打ちをかけています。

中小企業支



援の事業継続支援とともに、最賃引き上げ、消費税減税など必要です。